

アートマネジメントって何？

芸術文化を通じたまちづくりへの
関わり方が知りたい

自身の活動に生きる新しいアイデアが欲しい

講師・登壇者

久居アルスプラザ アートカレッジ アートマネジメント講座

全2回



森 隆一郎 もり りゅういちろう

合同会社渚と代表。芸術・文化を通じて渚のようになからかて生きやすい社会づくりを目指す。ティアラこうとうやいわき芸術文化交流館アリオスで地域文化施設の新たなあり方を模索、その後アーツカウンシル東京でPRディレクターを務める。現在は、東京藝術大学で地域協働プロジェクトのディレクション、銀座で街づくりへのアドバイス、全国の文化施設の研修などで活動。早朝の文化雑誌「トーキョーアーツのれん会」隔週で開催中。

1
回目

7月23日(土) 13:30受付/14:00開始/16:00終了予定

講座

地域社会と文化拠点の関係性 ～アートマネジメント概論～

講師：森隆一郎 合同会社渚と代表

地域社会に、アートマネジメントが必要な理由を考えます。地域の文化拠点は、プロの公演会場やアマチュア文化活動の練習・発表会場としてだけでなく、地域に新たな価値をもたらす装置として機能する可能性があります。本講義では、地域社会と文化拠点の関係性から街に芽生える「何か」に着目するアートマネジメントを考えたいと思います。

2
回目

8月20日(土) 13:30受付/14:00開始/16:00終了予定

トーク
イベント

津市久居アルスプラザの建設背景と今後の展望 ～施設を巡り“人々の集う場”としての可能性を探る～

登壇：大月 淳 三重大学大学院工学研究科建築学専攻准教授

脇岡宗一 津市久居アルスプラザ館長

昨年の10月に開館一周年を迎えたアルスプラザについて、計画・建設当時に考えられていたことや現在までの活動の振り返りと、今後の展望を考えるトークセッションを行います。津市久居アルスプラザを参加者とともに見学し空間的工夫や特徴を解説。建設当初からのアドバイザーであり建築の専門家である大月淳氏の目線から施設の持つ可能性を探ります。



大月 淳 おおつき じゅん

日伊の劇場、音楽堂等施設について幅広く研究を行い、津市久居アルスプラザには計画当初から総合的なアドバイザーの立場で参画。他の参画プロジェクトに可児市文化創造センター、武豊町民会館等。著書に「劇場空間への誘いドラマチックシアターの楽しみ」(鹿島出版会;共著)、『A History of Japanese Theatre』(Cambridge University Press;共著)等。



脇岡 宗一 わきおか そういち

東京藝術大学音楽学部卒業。その後東京都交響楽団首席オーボエ奏者をつとめる。東京都交響楽団退団後、高知大学教育学部教授、茨城大学教育学部特任教授を歴任。2018年北九州ソレイユホール館長を務め、2020年4月より津市久居アルスプラザ館長を務める。平成音楽大学客員教授、高知大学名誉教授。

会場 津市久居アルスプラザ アートスペース

料金 無料(要事前申込) 定員 30名

対象 高校生(16歳)以上(原則、両日参加できる方)

こんな方に
オススメ

- すでに津市内外で文化芸術やまちづくりの分野で活動されている方
- これから文化芸術やまちづくりの企画をしたいと考えている方
- 自身の活動で文化施設や公共の場の利用を考えている方

申込方法 6月4日(土) 申込フォームはこちらから→
8:30～電話・申込フォーム受付、10:00～窓口受付



主催：津市久居アルスプラザ(指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

※やむを得ない理由により、予告なく出演者・内容等が変更になる場合がございます。

※新型コロナウイルス感染対策については、津市久居アルスプラザのウェブサイトをご確認ください。

※社会情勢により、公演を中止・延期する場合があります。

お問い合わせ



久居アルスプラザ

T514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地

TEL059-253-4161

休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日
※久居アルスプラザウェブサイトからもお問合せいただけます。
近鉄久居駅から徒歩11分 公共交通機関でのご来館にご理解とご協力をお願いいたします。

ウェブ
サイトは
こちら

